

Ⅲ-1 グローバルレベルで製品＝モノがコモディティ化し、機能や性能で差異化しづらく、製品の収益性低下を招いている。また、顧客はモノよりも購入前や購入後の顧客体験価値＝コトを重視し、所有から利用へ価値がシフトして来ている。このような背景から、従来の良い製品を作れば売れるという時代から、顧客との関係性を強化して継続的なサービス提供を行う循環型ビジネスの時代へ転換が進んでいる。

消費者ニーズの変化に伴い、機械設計の分野においてもアフターサービスや従量制サービス、定額制サービスなどへの適応が可能となるような製品設計への思想の転換が求められている。

- (1) このような時代において、サービスへ適応させた製品を設計する際の課題を、機械設計技術者の立場で、具体的な製品設計事例を挙げて、多面的な観点から3つ抽出し、それぞれの観点を明記したうえで、課題の内容を示せ。
- (2) 抽出した課題のうち最も重要と考える課題を1つ挙げ、最も重要と考えた理由とその課題に対する複数の解決策を示せ。
- (3) 全ての解決策を実行しても新たに生じるリスクとそれへの対策について、専門技術を踏まえた考えを示せ。